

公益社団法人

雲南法人会会報

雲南

2026

72号



目次

文化講演会開催報告	1
活動報告	2
令和七年度納税表彰	5
小学生の「税に関する絵はがきコンクール」	6
各種全国大会開催報告	7
行動する法人会	8
会員企業紹介	10
大東税務署からのお知らせ	12
情報コーナー	18
新入会員紹介	19
福利厚生制度PR	20

《表紙》

「奥出雲町亀嵩の法面を彩るシバザクラ」 仁多郡奥出雲町亀嵩

法人会とは

正しい税知識を身につけたい。もっと積極的な経営をめざしたい。社会の役に立ちたい。そんな経営者の皆さんを支援する全国組織、それが法人会です。現在、約70万社の会員企業、41都道府県に440の会を擁する団体です。

税のオピニオンリーダーとしての貢献はもとより、会員の研鑽を支援する各種の研修会、また、地域振興やボランティアなど地域に密着した活動を積極的に行っています。健全な納税者の団体、よき経営者をめざすものの団体、これが法人会です。

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして
企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する
経営者の団体である

令和7年度 文化講演会を開催

講師

須田 慎一郎 氏

演題

舞台裏から見た政治・経済
～日本再生のために何が必要か～

研修委員会活動報告 研修委員 佐々木 晃久

11月15日、税を考える週間協賛の文化講演会を開催し、約150名の方々にお越しいただきました。

講演に先立ち、加藤会長のあいさつに続き、大東税務署 都田署長、雲南市石飛市長より祝辞を戴き、講師である経済ジャーナリスト 須田慎一郎氏による「舞台裏から見た政治・経済」日本再生のために何が必要か」と題した講演が始まりました。

「前置きが長いのが通常運転」とのこと、本題に入るまでも、某TV局の番組で好感度が下げられることに対する懸念を、ユーモアや自虐を交えながら面白おかしくお話しされて、本題に移ってから終始和やかな雰囲気の中、面白く拝聴することが出来ました。講演の内容の一部を紹介します。



加藤会長挨拶

まず、「経済新聞やエコノミストの年初の予報や景見通しが当たらないのはなぜか」と

いうことで、ご友人の故森水卓郎氏を

引き合いに出し、彼の予測も当たらないと笑いを誘いつつ、彼は大袈裟な数

値で世間の関心を誘い、注意喚起して

いた。大概の人は経済の部分だけしか

見ていないため予測が当たらない、併

せて政治の動きについても考慮しなけ

れば予測は難しい。政策や政治家の動

きを見るのが肝要でそれにより、そ

の先にある経済の動向を読み解くこと

が出来る。というようなお話しでした。

政治と経済は表裏一体で、先ごろ首

相に就任された高市早苗氏の所信表明

演説の冒頭にある、景気経済対策の「経

済あつての財政」に触れ、この言葉は

元首相 故安倍晋三氏が発していた言葉

で、安倍氏の路線を継承し、国民経済

を犠牲にしない「責任ある積極財政」

を目指し、使うべきところには使う、

財政の健全性を図ろうとする高市氏の

思いの表れではないかとも指摘されま

した。

ガソリンの暫定税率廃止に伴い、そ

れに代わる財源の確保ができていない件について、ガソリン代が安くなることで人々や経済が動き始め、法人税、消費税の税収が上がり、減税分の穴埋めになるのではないか。高市氏の考えは、これまでの政府が単年度主義だった考えを、複数年度で補う新しい取り組みだと思つたと高市政権の経済対策を評価されました。

そのほか、総裁選で小泉票が高市氏へ流れた経緯から、小泉進次郎氏のこと、父親である小泉純一郎氏とのやりとり、バブル崩壊後の失われた30年について、最低賃金上げたのは悪かった、来春には解散総選挙があるのでは？消費税減税について、立憲民主党は進めたいが高市氏は慎重？野党の希望を叶えたら協力得られるかも？等、直近の政治・経済の状況について講演頂きました。

関心の高い内容であったことから聴講者からは質問も多く有意義な講演会となりました。

雲南法人会

では、今後も

地域の皆様に

貢献できるよ

うな講演会を

開催してい

たいと考えて

います。



高岡委員長謝辞

活動報告

支部・地区研修会を開催

支部活動として12月～2月にかけて、雲南市支部（大東・木次・加茂・三刀屋・掛合吉田）、奥出雲支部、飯南支部それぞれの地区で研修会を開催しました。研修会は、大東税務署長 都田建輔氏より「お酒のおはなし」大東税務署総務課長 竹下弘泰氏より「査察について」ご講演いただきました。また、掛合吉田地区では雲南市長 石飛厚志氏より「えすこな雲南～活力を生み出すまち～」の演題で、木次地区では協栄金属工業(株) 代表取締役社長 小山久紀氏より「負債9億円、債務超過1億5,000万円からの会社再建～過疎地の工場に優秀な社員が集まる理由～」の演題で講演いただきました。

各支部・地区とも研修会の後、懇親会が開催され親しく情報交換が行われ有意義な研修会となりました。



都田署長（加茂地区）



石飛市長（掛合吉田地区）



竹下課長（三刀屋地区）



小山久紀氏（木次地区）

役員研修会を開催

10月22日、清嵐荘において役員研修会を開催しました。講師は雲南警察署の生活安全課 今井賢悟氏、交通課 遠藤愛己氏にお願いし、「特殊詐欺等の現状について」「交通事故の特徴と対策」の2つのテーマで講演いただきました。特殊詐欺については、最近の手口や具体例を挙げながら注意してほしいと説明があり、また

交通事故に遭わない、起こさないよう特に夜間の運転に注意してほしいと説明していただきました。いずれも、誰にでも起こり得ることなので自分事として熱心に耳を傾けていました。



生活安全課 今井賢悟氏



交通課 遠藤愛己氏

年末調整説明会を開催

11月、雲南市（チェリヴァホール）・奥出雲町（カルチャープラザ仁多）・飯南町（飯南町商工会）の各地区において税知識の普及を目的とした実務担当者向けの税務研修会として年末調整説明会を開催しました。研修会は、雲南青色申告会連合会、商工会と共同開催し3会場で150名の皆様に参加いただきました。講師は昨年引き続き大東税務署 岡浩之上席国税調査官にお願いし、基礎控除の見直しなど変更点を中心にわかりやすく説明していただき、参加者はメモを取りながら熱心に耳を傾けていました。

基礎控除の見直しなど変更点を中心にわかりやすく説明していただき、参加者はメモを取りながら熱心に耳を傾けていました。



雲南市会場



奥出雲町会場



飯南町会場

「租税教育用下敷きおよび税の啓発本」を贈呈

「税を考える週間」における税知識の普及および啓発活動の一環として、雲南管内の小学6年生に「租税教育用下敷き」と税の啓発



雲南市



奥出雲町



飯南町

本「おじいさんの赤いつば」を贈呈しました。下敷きは、雲南税務関連五団体連絡協議会（法人会、税理士会、納税貯蓄組合、青色申告会、間税会）が作成したものです。11月11日には、加藤欽也会長から雲南市小田川徹哉教育長に下敷きと啓発本を贈呈し各学校への配布をお願いしました。未来を担う子どもたちが税への理解を深めるきっかけとなり、税の重要性を正しく理解し、関心を持ってもらうよう行っています。

青年部会活動報告

奉仕活動、親睦会を開催

10月24日、社会貢献活動の一環として雲南市大東町丸子山公園で、青年部会員他20名が参加し清掃活動を実施しました。地域の活性化の一助となるよう毎年雲南市、奥出雲町、飯南町の公園等順番で行っています。利用者が気持ちよく利用できるようゴミ拾いを中心に活動しました。



奉仕活動終了後には、各自松江市へ車で移動し令和8年度開催の全国青年の集い鳥根大会で雲南が担当する大懇親会の会場となるくにびきメッセを視察し大懇親会のイメージを膨らませました。

その後場所を移し開催した懇親会では、情報交換をしながら和やかに親睦を深めました。

青年部会連絡協議会研修会に参加

10月2日、鳥根県法人会連合会青年部会連絡協議会研修会が出雲市の鳥根ワイナリーで開催され、当法人会青年部会からは野々村部会長他3名が参加しました。

初めに、全国青年の集い鳥根大会実行委員会が開催され、現在の各委員会の進捗状況の説明がありました。その後、鳥根ワイナリーの工場見学をした後、懇親会に移り県下法人会青年部会の皆様と和やかな雰囲気の中、情報交換をして交流を深めました。



女性部会活動報告

親睦会を開催

12月1日、松江市のなにわ一水において女性部会親睦会を開催しました。宍道湖を眺めながらおいしい食事に舌鼓を打ち、途中ゲームをして盛り上がり親睦を深めました。現在女性部会は今年度新規に1名ご加入いただき25名で活動しています。これからも仲間を増やし、部会員が結束して女性部会としての役割を果たしていくよう活動していきたいと思えます。



園児対象の租税教室（紙芝居）を実施

2月、木次こども園、三刀屋こども園において租税教育用紙芝居をしました。この活動は今年度で4年目になります。「ダナの森」と「カッパのいたずら」の2種類の紙芝居を通じて、園児たちにお互いが助け合うことの大切さを伝えています。少し難しい内容のところもありますが、園児たちは楽しそうに聞いてくれて私たちもパワーをもらって帰りました。



女性部会連絡協議会研修会が雲南地区で開催

10月7日、鳥根県法人会連合会女性部会連絡協議会研修会が雲南市で開催され、当法人会女性部会からは都間部会長他8名が参加しました。

始めにホテル上代において理事会が開催され、内田会長挨拶後の役員改選では、令和7・8年度の役員が承認されました。また、全法連女性部会連絡協議会報告、各単位会から活動状況の発表があり今後の活動の参考になる有意義な会となりました。

理事会終了後には、永井隆記念館へ移動し、永井隆記念館館長 藤原重信氏の講演と記念館の見学をしました。講演会は「永井隆博士とふるさと」の演題でお話いただき、永井博士が雲南市で過ごした幼少期のお話や、長崎の原爆で自らも被爆し大けがを負いながら被災者の救護活動に取り組み、最後まで医師としての使命に生き、恒久平和と隣人愛の精神（如己愛人）を訴え続けたお話しなどに聴講者は耳を傾けていました。県下法人会女性部会の皆様とも交流ができ実りある研修会となりました。



永年の功績をたたえ 令和7年度納税表彰

11月11日～17日の「税を考える週間」に合わせ、納税表彰が行われました。管内を中心に税務行政の運営や納税に関する啓発活動等を行う団体において、その活動に多大な功績を取められた方に対し毎年行われています。

当会からも次の5名の方が法人会活動について高く評価され表彰を受けられました。

受賞された皆様にはその功績を称えとともに、今後の更なるご活躍を祈念いたします。

大東税務署長表彰

前監事

野津 朗利氏 [有)野津木工所]

女性部会副部長

渡部 美佳氏 [株)渡部特殊土木]



野津朗利氏



渡部美佳氏

大東税務署長感謝状

副会長

田中 浩二氏 [田中工業(株)]

理事

佐々木晃久氏 [有)大東自動車整備工場]

青年部会長

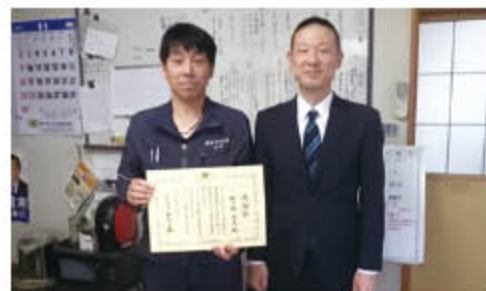
野々村武志氏 [有)野々村水道]



田中浩二氏



佐々木晃久氏



野々村武志氏



法人会では租税教育活動の一環として、小学生の「税に関する絵はがきコンクール」の作品募集、表彰等の活動をしています。

本年度は雲南管内25の小学校から計405点の応募があり、雲南地区審査会、島根県審査会において次のとおり特別賞受賞者が決定しました。

● 島根県審査会 受賞者

賞名	学校名	学年	氏名
広島国税局長賞 (一般社団法人島根県法人会連合会長賞)	奥出雲町立横田小学校	6	松崎万里子 さん

● 雲南地区審査会 特別賞受賞者

賞名	学校名	学年	氏名
雲南地区租税教育推進協議会代表幹事賞	奥出雲町立横田小学校	6	川島 紗和 さん
雲南青色申告会連合会長賞	飯南町立来島小学校	6	澤田 七彩 さん
公益社団法人雲南法人会長賞	雲南市立加茂小学校	6	嘉本 峯々 さん
雲南地区納税貯蓄組合連合会長賞	雲南市立三刀屋小学校	6	田部 千晶 さん
大東税務署長賞	雲南市立西日登小学校	6	周藤 大士 さん
島根県東部県民センター所長賞	雲南市立大東小学校	6	曾田 彩葉 さん
雲南市長賞	雲南市立掛合小学校	6	福島 瑠夏 さん
奥出雲町長賞	奥出雲町立布勢小学校	6	伊藤 智寛 さん
飯南町長賞	飯南町立来島小学校	5	吾郷 柚來 さん
雲南市教育長賞	雲南市立大東小学校	6	木下由梨香 さん
奥出雲町教育長賞	奥出雲町立亀嵩小学校	6	金山 志羽 さん
飯南町教育長賞	飯南町立頓原小学校	6	日高 愛夢 さん
雲南市青色申告会会長賞	雲南市立大東小学校	6	細田 莉帆 さん
奥出雲町青色申告会会長賞	奥出雲町立布勢小学校	6	小倉 奏真 さん
飯南町青色申告会会長賞	飯南町立頓原小学校	6	橋村 希 さん
公益社団法人雲南法人会雲南市支部長賞	雲南市立鍋山小学校	6	谷戸 歩羽 さん
公益社団法人雲南法人会奥出雲支部長賞	奥出雲町立布勢小学校	6	安部 綾乃 さん
公益社団法人雲南法人会飯南支部長賞	飯南町立赤名小学校	6	田邊 潤 さん

表彰式の様子



加茂小学校



鍋山小学校



横田小学校



赤名小学校



広島国税局長賞
(一般社団法人島根県法人会連合会長賞)
横田小6年 松崎万里子さん



雲南地区租税教育推進協議会代表幹事賞
横田小6年 川島 紗和さん



雲南青色申告会連合会長賞
来島小6年 澤田 七彩さん



公益社団法人雲南法人会長賞
加茂小6年 嘉本 峯々さん



雲南地区納税貯蓄組合連合会長賞
三刀屋小6年 田部 千晶さん



大東税務署長賞
西日登小6年 周藤 大士さん



島根県東部県民センター所長賞
大東小6年 曾田 彩葉さん

法人会全国大会高知大会参加報告

総務委員長 鳥谷昌平

令和7年10月16日、第41回法人会全国大会高知大会が、高知県立県民文化ホールとザクラウンパレス新阪急高知で開催されました。当法人会からは加藤会長と私の2名で参加し、全国から会員およそ1600名が参加されました。

第一部では、記念講演として株式会社都築経営研究所の代表取締役 都築富士男氏の「変化の時代の経営、危機をチャンスに」と題して講演が行われました。CVSローソンの代表取締役役に就任され、倒産寸前のローソンを再建し、全国展開の日本を代表するチェーンに急成長させた実体験のお話を拝聴しました。



第二部大会式典に先立ち行われたウエルカムイベントでは、よさこいの「とらつくよさこいbyちふれ」のチームによる演舞披露がありました。式典では、山元文明高知県連会長の歓迎の挨拶（開会の辞）として、高知の豊かな自然や文化、地域の食、温かい人柄、地元出身の「アンパンマン」の生みの親であるやなせたかしさ

んのお話など、高知の良さを存分に紹介されました。

続いて全国法人会総連合の齋藤保会長主催者挨拶がありました。現在日本経済を取り巻く環境が急激に変化しているとして、米国のトランプ関税による影響や、深刻化する人手不足、継続的な賃上げ等により厳しさを増しており、税財政上のきめ細かな支援が不可欠と訴えておられました。また、国の財政状況においても多くの問題を抱えており改革が必要で、税と社会保障を一括して議論する必要があるとの認識を示されました。

来賓では江島一彦国税庁長官、西森裕哉高知県副知事、桑名龍吾高知市長から祝辞がありました。

続いて、会員増強表彰、研修参加率向上表彰、福利厚生制度推進表彰などの表彰状贈呈が行われました。更に税制改正提言の報告、青年部会による租税教育活動の報告、「健康経営」取組の報告などがあり、閉会しました。

今回は茨城県連によって開催される予定です。高知県連の多くの皆さんが設営にあたられ、温かくお迎えしていただきました。沢山の高知の特産品も会場近くに売り場があり、利用させていただきました。

大変貴重な経験をありがとうございました。

法人会全国青年の集い山梨大会参加報告

青年部会副部長 福岡 慎

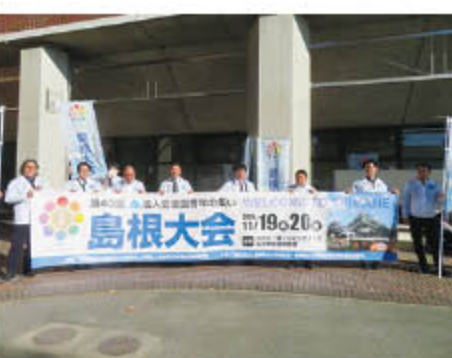
11月20日～21日に山梨県で開催されました「第39回法人会全国青年の集い・山梨大会」に参加しました。

令和8年度の第40回は鳥根大会となるため、鳥

根県の各法人会青年部会からも多くの部会員が参加し、担当するセッションの視察を行うなど、鳥根大会に向けての意味合いが強い大会となりました。

20日は、租税教育活動プレゼンテーションと健康経営大賞の発表があり、全国各地の部会員の方々の取り組みを知り、勉強させていただきました。

21日は、大会式典や大懇親会のステージ上、また会場の出入口で一日中、全部会員で鳥根大会のPR活動を行いました。



雲南法人会の担当は、部長ウエルカムパーティーと懇親会となっています。鳥根大会に向けて、実行委員会のメンバーは頑張る準備を進めています。多くの青年部会員が参加して盛大に開催できるように、部会員のご協力とともに親会の会員の皆様のご理解、ご支援をお願い申し上げます。全国青年の集いの参加報告とさせていただきます。

行動する法人会

12月22日、地方自治体に対して提言活動を行いました。加藤会長から雲南市長 石飛厚志氏および雲南市議会議員 松林孝之氏へ「令和8年度税制改正に関する提言書」を提出しました。



令和8年度税制改正スローガン

- 社会保障に充てる消費税の減税は慎重な検討が必要
将来世代にツケを回さない仕組み作りを！
- 「金利のある世界」への回帰を踏まえ、
金融市場の動揺を招かない財政運営を！
- 企業への過度な社会保険料負担を抑制し、
中小企業の活性化に資する税制措置を！
- 本格的な事業承継税制を確立し、
地域経済と雇用の担い手の中小企業を守れ！

全法連では、令和8年度税制改正に向け、政府・政党に対して提言活動を行いました。

自由民主党

11月4日

税制調査会長 小野寺 五典 氏



左から飯野税制委員長、小野寺税制調査会長、田中専務理事

自由民主党

11月12日 予算・税制等に関する政策懇談会

財政・金融・証券関係団体委員長 塩崎 彰久 氏 他



日本維新の会

11月28日 税制調査会ヒアリング

税制調査会長 梅村 聡 氏 他



立憲民主党

11月13日 税制調査会ヒアリング

税制調査会長 重徳 和彦 氏 他



公明党

11月26日 財政・金融部会団体ヒアリング

財政・金融部会長 杉 久武 氏 他



財務省

12月4日

財務大臣 片山 さつき 氏



左から片山財務大臣、池田筆頭副会長

厚生労働省

11月13日

厚生労働副大臣 長坂 康正 氏



左から長坂厚生労働副大臣、飯野税制委員長、丸山税制副委員長

総務省

10月14日

自治税務局長 寺崎 秀俊 氏



左から田中専務理事、寺崎自治税務局長、飯野税制委員長、丸山税制副委員長

国民民主党

11月17日 税制調査会ヒアリング

税制調査会長 古川 元久 氏 他



財務省

11月17日

財務副大臣 舞立 昇治 氏



左から田中専務理事、丸山税制副委員長、舞立財務副大臣、飯野税制委員長

国税庁

12月10日 表敬訪問

長官 江島 一彦 氏
次長 田原 芳幸 氏
課税部長 高橋 俊一 氏



左側から高橋課税部長、江島国税庁長官、田原次長
右側から飯野税制委員長、斎藤会長、田中専務理事

中小企業庁

10月22日

長官 山下 隆一 氏
事業環境部長 坂本 里和 氏



左から坂本事業環境部長、田中専務理事、丸山税制副委員長、山下中小企業庁長官、飯野税制委員長

●提言書の内容は「法人会令和8年度税制改正に関する提言」を検索してください。

雲南市支部
大東地区

株式会社 多久和木材

木材製品 製材・販売

代表取締役 **つち たに まさる**
土 谷 甲

昭和37年1月4日生まれ

▶私の好きな言葉(または座右の銘)
誠実

▶私の趣味
海外ドラマ鑑賞

▶私の健康法
夏場の草刈りと献血

▶我が社のモットー
良材を心を込めて

昭和38年に義父が立ち上げた当社は、当初素材生産から始まり、時代の変化とともに製材業へと歩みを進めてきました。現在は一般建築・土木用材、銘木、国産材、外材、各種製材品を幅広く取り扱い、お客様のニーズに応えられるよう努めています。

建築市場は厳しい状況が続いていますが、私たちは「良い材を届ける」という基本を大切に、妥協しない姿勢を貫いています。

行政からのサポートをいただき、今年1月にJAS認証を取得できたことは、大きな励みとなりました。こうした成果を積み重ねてこられたのは、日頃から支えてくださる取引先様や地域の皆さまのご信頼とご協力のおかげです。改めて心より感謝申し上げます。今後も感謝の気持ちを胸に、皆さまの期待に応えられるよう努めてまいります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



雲南市支部
木次地区

有限会社 ふくま生花店

生花、観葉植物販売

代表取締役 **ふく ま りゅう じ**
福 間 龍 一

昭和51年6月29日生まれ

▶私の好きな言葉(または座右の銘)
為せば成る

▶私の趣味
ウォーキング

▶私の好きな著名人
阿部 寛

▶私の健康法
ストレッチ

▶最近読んだ本
燃えよ剣

▶我が社のモットー
親和と誠実

弊社は、昭和36年より花卉の小売りを始め、平成3年に法人となりました。

祖父、父、私で3代目となります。私は平成24年7月に、35歳で代表取締役に就任致しました。若い年齢での代替わりに当初は、気を張り詰め何事にも慎重になりすぎてた記憶がございます。諸先輩からアドバイスを聞き、少しずつ慣れていくことが出来ました。

会社の事業としては、生花・鉢物の小売りや冠婚葬祭にかかわる花装飾など行っています。卒業・入学・退職等の花おくりや彼岸・お盆・法事等の仏花にも地域の皆様のご注文に対応できるよう日々、生産地も吟味し品質のしっかりした商品を揃えるよう努めています。

生活や行事に付随していく仕事ですので生活の変化に合わせ、商品の形態・色彩・価格等を改善し新商品の仕入れや若年層のニーズにも応えられるよう社員一同、地域に寄り添う生花店をめざし邁進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



代表取締役 **た なか のぶ かず**
田 中 伸 和

昭和45年5月20日生まれ

▶私の好きな言葉(または座右の銘)
生きてるだけで丸儲け

▶私の健康法
よく食べ、よく働き、よく寝る

▶我が社のモットー
自分に厳しく、人には優しく

私は、幼い頃より祖母や父の仕事を見ており、大変苦労して工場を建て、仕事をもらい仕事をしているところを見てきました。私でこの車業は4代目になると思いますが、私が帰ってから34年が経ちます。法人成りしたのが今から18年前です。それから、車の販売、整備、事務、税金の申告などいろいろな業務をこなしてきました。

そして、今、車のEV化や整備業のシステム変更など、大変な過渡期に入っているような気がします。今まで培ってきたものが適用するの心配ですが、生きている限りやっていくしかありません。今後どうなるかわからないですが、前に向かって進むしかありません。



代表取締役 **もり しま たく や**
森 島 拓 也

昭和48年3月15日生まれ

▶私の趣味
ゴルフ
野球観戦

▶私の健康法
ストレッチ

弊社は、昭和28年に創業し、現在私で3代目になります。

事業は建設業を中心に、生コンクリート工場や、福祉事業(デイサービスセンターまごのて)を行っており、飯南町発展のため日々頑張っています。

福利厚生にも力を入れており、最近では、従業員からの要望もあり40年ぶりに野球部を復活させました。若手社員のコミュニケーションの場として、また他社との交流試合を行うことで、地域の活性化、担い手不足の解消の一助になればと思っております。

苦しいこともたくさんありましたが、町民の皆様のあたたかいご指導やご鞭撻を賜り、今日までやってこれました。これからも、感謝の気持ちを忘れずに、邁進したいと思います。



大東税務署からのお知らせ

令和7年4月から、税務署窓口で手続きをご希望の場合は

月 水 木

曜日での

9:00から

16:00までの



お手続きをお願いします。

オンライン手続きの推奨について

納付手続は「キャッシュレス」をご利用ください。

おすすめ

ダイレクト納付

その他各納付手段の
詳細はこちら



e-Tax を利用して、事前に
届け出た預貯金口座から納付
できます。

[e-Taxはこちら]



証明手続は「オンライン請求」をご利用ください。

おすすめ

電子署名請求（PDF 交付）

納税証明手続の詳細はこちら



e-Tax を利用した上で、
電子署名を付与することで
電子発行・受取ができます。

[e-Taxはこちら]



国税の職場と一緒に 働きませんか？

国税の仕事 ～スペシャリストの3つの顔～

国税調査官

個人、法人に対する
調査及び申告指導

国税徴収官

滞納税金の督促
滞納処分及び納税指導

国税査察官

大口・悪質な脱税者に
対する
強制調査及び告発

国税の仕事の魅力

- ✓ 充実した研修制度（研修期間中も給与の支給あり）
- ✓ 他の公務員より高水準な給与
- ✓ ワークライフバランスの充実



税のスペシャリストになるためには

試験区分	対象	申込時期	採用予定数 (令和8年4月)
国税専門官 採用試験	大卒程度	例年 3月頃	A区分(法文系) 約1,050名 B区分 (理工・デジタル系) 約100名
税務職員 採用試験	高卒程度	例年 6月頃	約700名
国税庁経験者 採用試験 (国税調査官級)	転職希望の者 (大卒後8年を経過した者)	例年 8月頃	約120名

国税庁
リクルート
専用



国税庁
採用HP



【広島国税局 人事第二課】

納税証明書はスマホで 請求・受取ができます!

納税証明書(PDF)は、お手持ちのスマホ・タブレット・パソコンからe-Taxを使って、簡単に請求から受取までできますので、是非ご利用ください!

メリット

①

いつでもどこでも!
スマホで完結!

タブレット
パソコンでも!

メリット

②

手数料がお得!

1税目1年度あたり**370円**

※書面での請求の場合は、1税目1年度1枚あたり400円

メリット

③

期間内[※]であれば
何度でも印刷・使用可能!

※コンビニエンスストアの印刷サービスを利用する場合には、別途手数料がかかります。
※電子納税証明書の場合、e-Taxのメッセージボックスに90日間保存されます。
その期間内であれば、何度でも使用可能です。

▼ オンラインで請求から受取までの流れ ▼

step 1 自宅やオフィスで請求

e-Taxホームページからログイン
メインメニューの「申請・納付手続を行う」を選択し、「納税証明書の交付請求(電子交付用)」を選択。
※e-Taxを初めてご利用になる場合は、アカウントの作成が必要です。

個人の方

<https://login.e-tax.nta.go.jp/login/reception/login/individual>



法人の方

<https://login.e-tax.nta.go.jp/login/reception/login/corporate>



step 2 電子申請

必要事項を入力して送信
マイナンバーカードを読み込んで電子署名を付与。

マイナンバーカード及び電子証明書の有効期限にご確認ください。
有効期限を過ぎた場合、e-Tax 手続やマイナ保険証としての利用などができませんので、お早めに更新手続をお願いします。
有効期限や更新手続等の詳細は、デジタル庁公式noteをご確認ください。

マイナンバーカード
が必要です!デジタル庁
公式noteはコチラ

step 3 電子発行・受取

メッセージボックスに
手数料の案内が格納されます。
インターネットバンキング等で
手数料納付後、納税証明書(PDF)を
ダウンロードできるようになります。



留意点

ご利用に当たっては、納税者本人(法人の場合は代表者本人)のマイナンバーカードが必要です。
スマホを利用した納税証明書(PDF)の請求は、本人(法人の場合は代表者本人)のみ行うことができます。
代理人の方はお手持ちのパソコンから請求してください。
代理人の方が、業務として納税証明書の請求を行うことは、税理士法に規定する税務代理に該当します。



国税庁

国税庁ホームページ
<https://www.nta.go.jp/>

詳しい手続の仕方はこちらから

https://www.e-tax.nta.go.jp/tetsuzuki/shomei_index.htm



納税証明書をオンラインで請求後、書面で受け取る方法は裏面へ

納税証明書をオンラインで請求後、書面で受け取る方法

方法1 オンラインで請求後、**窓口**で受取



step
01



自宅やオフィスで請求

e-Taxホームページからログイン後、
メインメニューの「申請・納付手続を行う」内の
「納税証明書の交付請求(署名省略分)」を選択し、作成してください。

(注) e-Taxを初めてご利用になる場合は、アカウントの作成が必要です。

step
02



税務署窓口で本人確認

本人

- 本人確認書類(運転免許証など)※1
- 番号確認書類(マイナンバーカードなど)※2

委任状

代理人

- 委任状
- 代理人の本人確認書類(運転免許証など)※1
- 請求者本人の番号確認書類(マイナンバーカードなど)の写し※2

※1 本人確認書類の種類により、1枚の提示で足りるものと2枚の提示が必要な場合があります。

※2 個人の方の請求の場合、必要です。

step
03

手数料



手数料の納付

税務署窓口で収入印紙又は現金により手数料を納付します。
1税目 1年度 1枚あたり370円

オンライン請求で
手数料が
おトク!!

step
04



納税証明書の受取

方法2 オンラインで請求後、**郵送**で受取



請求者の電子署名及び電子証明書を送信して、郵送での受取ができます。

詳しい手続は、e-Taxホームページ内「**書面の納税証明書を受け取る場合について**」をご覧ください。

※事前に電子証明書(マイナンバーカードなど)の取得が必要です。

※インターネットバンキングやATMなどからペイジーを利用して手数料及び郵送料を納付する必要があります。



全省庁統一参加資格の申請や建設業許可申請を行う方は、

納税証明書が取得不要の場合があります!



e-Taxの利用者識別番号をお持ちの方は、外部機関システムを利用して各種申請を行う際に、
納税情報の添付自動化(納税証明書に代えて「納税情報」を取得し、申請先に提出することができる仕組み)が
ご利用いただけます。

詳しくは、国税庁ホームページ内「**納税情報の添付自動化について**」をご覧ください。

URL:https://www.nta.go.jp/taxes/nozei/nozei-shomei/tenpu_jidouka.htm



令和7年6月現在において、納税情報の添付自動化が利用可能な手続は、以下のとおりです。

- 物品の製造・販売等の入札参加に係る統一資格審査申請
- 建設業許可申請、経営事項審査申請(国土交通省)

ちゃんと眠れてる？ その疲れ、SASかもしれません

一般社団法人 Lumedia

経営者のパフォーマンスを左右する「睡眠」という戦略的資源

多忙を極める経営者にとって、健康は何ものにも代えがたい最大の経営資源です。しかし、日々の激務の中で「しっかり寝ているつもりなのに疲れが取れない」「大事な会議中に耐えがたい眠気に襲われる」といったサインを、単なる過労や加齢のせいにして放置してはいないでしょうか。もしそうであれば、そこには「睡眠時無呼吸症候群(SAS)」という、組織のリーダーにとって看過できないリスクが潜んでいるかもしれません。

睡眠時無呼吸症候群とは、睡眠中に気道がふさがることによって、呼吸が止まったり浅くなったりする状態が繰り返される疾患です。医学的には「10秒以上の呼吸停止が一晩に何度も起こる」ことで、脳が窒息の危険を察知し本人が自覚できないレベルで何度も「覚醒」してしまいます。その結果、睡眠の質は著しく低下し、日中の強烈な眠気や集中力の欠如を招きます。これは単なる個人の不調にとどまらず、業務の質を下げ、ひいては組織全体の損失に直結する深刻な課題と言えます。

特に内科医の視点から強調したいのが、この疾患と糖尿病との極めて深い関係です。2型糖尿病を患っている方のうち、実に3〜7割程度がこのSASを合併しているという報告があります。睡眠中の低酸素状態は身体に強いストレスを与え、血糖値を下げるインスリンの働きを悪化させます。つまり、いくら食事制限や運動に励んでも、睡眠に問題を抱えたままでは治療の効率が上がらないのです。逆に言えば、睡眠の質を改善することが、血糖コントロールを安定させるための強力なブースターとなります。

この病気の厄介な点は、自分自身では症状に気付きにくいことです。パートナーから激しいいびきや呼吸の停止を指摘されたり、朝起きた時に口の渇きや頭痛を感じたりする場合は、体が発している赤信号かもしれません。また、夜間に何度もトイレに起きる、理由もなく気分が落ち込むといった症状も、実は無呼吸が原因であるケースが多々あります。血糖値が不安定な方や、血圧が高い方、あるいは肥満傾向にあるリーダー層にとって、こうしたサインを見逃さないことは長期的なリスクマネジメントそのものです。

かつては検査のために数日の入院が必要でしたが、現在は多忙な方のライフスタイルに合わせたスマートな診断が可能です。手首に時計のような端末を巻いて寝るだけの簡易検査キットを使えば、自宅にいながらにして睡眠の状態を可視化できます。もし中等症以上の判定が出たとしても、CPAP（シーバップ）と呼ばれる経鼻的持続陽圧呼吸療法を導入することで、寝ている間の呼吸を劇的に安定させることが可能です。この治療を継続することでHbA1cの数値が改善したという例も多く、まさに「眠りを変えることが病を制する」と言っても過言ではありません。

もちろん、医療機器による治療だけでなく、生活習慣のアップデートも欠かせません。内臓脂肪を減らすための適度な減量や、喉の筋肉を緩めてしまうアルコールの制限、あるいは寝る姿勢を横向きに変えるといった工夫を組み合わせることで、より高い効果が得られます。これらはすべて、明日からの高いパフォーマンスを維持するための「自分自身への投資」です。

良質な睡眠を確保することは、最高の経営戦略の一つです。夜ぐっすり眠れないことに慣れてしまうのではなく、体を万全の状態に整えてこそ、複雑な経営課題に立ち向かう活力が生まれます。もし心当たりがあるならば、ぜひ一度専門医の門をたたいてみてください。正しい診断と治療によって取り戻せるのは、深い眠りだけではなく、さえわたる思考と健やかな未来です。

<まとめ>

- ・ 経営者にとって、睡眠不足は単なる体調不良ではなく、重大な経営判断を誤らせる「サイレント・リスク」です。
- ・ 睡眠時無呼吸症候群（SAS）は糖尿病の悪化に直結しますが、適切な治療により血糖値や生産性の劇的な改善が期待できます。
- ・ 忙しいリーダーこそ、最新の簡易検査やCPAP治療を「健康への投資」として賢く活用し、最強のパフォーマンスを取り戻すべきです。

※本記事について、開示すべき利益相反はありません。

筆者紹介

一般社団法人Lumedia 誰にとってもわかりやすい「正しい医療情報」を届けたいという思いで設立。医師主導で「科学的根拠のある医療情報」を届けるニュースサイト「Lumedia（ルメディア）」を運営している。

新入会員紹介 (令和7年10月～令和8年3月)

支部・地区名	法人名	代表者氏名	加入月
雲南市支部木次地区	(有)奥出雲葡萄園	安部 紀夫	10月
雲南市支部加茂地区	(株)ミールライフ	山本 作	10月
雲南市支部加茂地区	(株)E-Life	飯塚 厚志	10月
奥出雲支部	(株)T'z 鋳金	景山 輝久	10月
奥出雲支部	(株)湯川文教店	湯川 精一	10月
奥出雲支部	(株)O.R.C	山本 洋紀	11月
雲南市支部三刀屋地区	(株)LEAD	佐藤 雄也	12月
雲南市支部大東地区	(株)FARM SENOO	妹尾 慶	1月
奥出雲支部	合同会社 田泥	内田 功一	2月



AIG損保

企業防衛・福利厚生目的に
法人会のビジネスガードシリーズ



Business Guard

会員企業をサポートする
AIG損保のリスクソリューション



政府労災の上乗せ補償

ハイパー任意労災 (業務災害総合保険)

会社で入る医療補償

ハイパーメディカル (業務災害総合保険・メディカル特約)

初期のご相談から賠償金対応まで、労務・雇用トラブルに備える

スマートプロテクト (総合事業者保険)

地域社会に貢献する

ビジネスガードAUTO (法人会の自動車保険)

企業向け第三者賠償責任保険

オールスターズ
ALL STARS (事業賠償・費用総合保険)

火災と地震災害に備える

プロパティガード+企業地震保険 企業地震保険
材料費特約特約
地震・火災危険増補特約

個人情報の漏えい事故対策 マイナンバー対応

情報漏えいガード (個人情報漏洩保険)

役員個人を取り巻く各種新リスクに備える

MRP保険 (マネジメントリスクプロテクション保険)

海外進出企業向けサポートプラン

ワールドリスク
WorldRisk

この広告は保険の概要をご説明したものです。

「企業地震保険」につきましては建物の構造や建物が建築された時期および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。

2022年2月時点の内容です。

AIG損害保険株式会社

〒105-8602 東京都港区虎ノ門4-3-20

03-6848-8500

午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

<https://www.aig.co.jp/sonpo>



お問い合わせ・お申し込みは

山陰支店

〒690-0006

島根県松江市伊勢宮町519-1 山陰中央新報駅前ビル6F

TEL.0852-26-2781 FAX.0852-26-2776

午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

(22-073003)

がん保険の枠を超え、一人ひとりに最適な安心を

保障と相談サポートで

あなたによりそう
がん保険
ミライト



保障と相談サポートで一人ひとりに最適ながん保険

幅広い
保障

アフラックの
よりそうがん相談
サポート (*1)

がん治療だけでなく、がんの検診後の
精密検査 (*2)、診断前の通院、
治療から治療後の生活サポートまで、
幅広くがんに対する備えを提供します。

専門知識を持った
よりそうがん相談サポーターが
あなたの不安や悩みを傾聴し、
適切にサポートします。

(*1) アフラックのよりそうがん相談サポートは、Hatch Healthcare株式会社が提供するサービスであり、アフラックの提供する保険またはサービスではありません。よりそうがん相談サポートおよび案内する各種サービスの内容は、2025年3月17日現在のものであり、将来予告なく変更または中止される場合があります。サービスの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ (<https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html>) をご確認ください。

(*2) 所定の支払事由に該当した場合

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。



さあ、保険の新次元へ。
T&D 保険グループ

かけがえのない 物語を支えたい。

社員全員が家族と友人の如く、大団圓。
かけがえのない一生懸命働いている。
実は、日本の会社99%は中小企業です。
そこに会社で生まれる情熱、信頼、希望、喜び、誇り。
それ、それはいくつものかけがえのない物語。
大同生命は経営者向け保険のバイブルです。
そして、半世紀にわたり、中小企業と歩んできたパートナーとして。
中小企業の経営に、事業承継に、万が一の時の存続に。
これからの寄り添い、支えに歩んでいきたいです。
大きな変化と迎えるこの時代に、会社を守り
みんなを導いてくれるお家様のためにできることを。
私たちは全力で取り組んでいます。

その安心で、企業とともに未来をつくる。

 **大同生命保険株式会社**

CMR009410255



山陰文社/鳥取県米子市道笑町2-252(大鉄米子ビル2F) TEL 0859-22-6741 松江営業所 松江市伊勢宮町519-1-4F TEL 0852-21-2421

- ・公益社団法人雲南法人会 会報 雲南72号
- ・発行 公益社団法人雲南法人会 ・編集 広報委員会
- ・発行日 令和8年3月20日
- ・住所 雲南市三刀屋町三刀屋46-1 新和設備工業棟2F
TEL(0854)45-0212 FAX(0854)45-0215 E-mail unnan-h@bs.kkm.ne.jp
- ・印刷 有限会社田部印刷